

さんそ一体

～ともに学ぶ ともにつながる 子どもたちの笑顔のために～

2022/08/19

第48回愛教組連合青年部祭典

8月19日、県内各地から193人の青年部員の参加のもと、第48回愛教組連合青年部祭典が三河湾ヒルズ・ホテルにて開催されました。「さんそ一体 ～ともに学ぶ ともにつながる 子どもたちの笑顔のために～」をテーマに、青年部員どうしが交流し、教育について語り合いました。学習を深める中で、今後の青年部のさらなる団結と力量向上をはかることができました。

講演会

演題：「努力は報われるって本当？～親ガチャから考える～」

講師：栗野泰成さん（一般社団法人「チョイふる」代表理事）



「親子向けの福祉的なサポートが足りていない現状がある。サポートが必要な子どもたちに対して先生方に協力をしていただきたい」「地域の高齢者なども巻き込みながら、地域全体で子どもたちを支えるしくみを構築していくことが大切である」とのお話をいただきました。また、教育的な視点に加え、福祉的な視点をもって子どもたちと接していくことが小さな変化に気がつくきっかけになると、ご示唆いただきました。教員として、さらに力量を高める貴重な機会となりました。

セミナー体験

青年部員の力量向上をはかるため、セミナー体験が行われました。ダンス講座・ビジネスマナー講座・レクリエーション講座・イラスト講座・寄席文字講座・消しゴムはんこ講座・体幹トレーニング講座から2つ受講し、学習を深めました。どの講座においても積極的に学ぶ青年部員の姿がみられ、活気あふれるものとなりました。新たな知識やさまざまな技能を身につけることで、力量向上につながりました。学んだことを子どもたちに還元したいと感じられる体験となりました。

分散会

「Seinenboo!知恵袋」と題して、分散会が行われました。「学級経営」や「生活・生徒指導」「新しい授業のあり方」など、さまざまな視点から、日々悩んでいることや困っていることなどを出し合いました。そして、それぞれの経験や実践例をもとに、悩みや不安を解決するための手だてについて意見を出し合い、考えを深めました。

愛教組連合では、全組合員の約3割を青年部員が占めています。教育現場や組合活動などにおいて、青年部員の果たす役割がますます大きくなっているという認識を共有することができました。

参加者の声

- ・セミナー体験では、体幹トレーニング講座とレクリエーション講座に参加し、班の仲間と楽しく交流することができました。どちらも学校や私生活で活用できるものであり、学校に持ち帰って子どもたちに還元したいと思います。
- ・分散会では、学級経営について話をしました。若手教員ならではの悩みを共有でき、励まされました。また、他地区の先生方と話すことができ、とても勉強になりました。教育課題はさまざまであり、多くの視点をもって今後の教育活動にあたることができそうです。
- ・家庭環境が違うことは、人生におけるスタートラインが違うということを知りました。教員にはスタート位置をそろえることは難しいですが、ゴールにむかってすすむ道を見つけ、支えることはできるのかなと思いました。多様な事情を抱える子どもたち一人ひとりに寄り添っていきたいです。
- ・初めは緊張していましたが、多くの先生方とのつながりができ、学ぶことがたくさんありました。他地区の先生方と話す機会はなかなかないので、参加してよかったと思います。